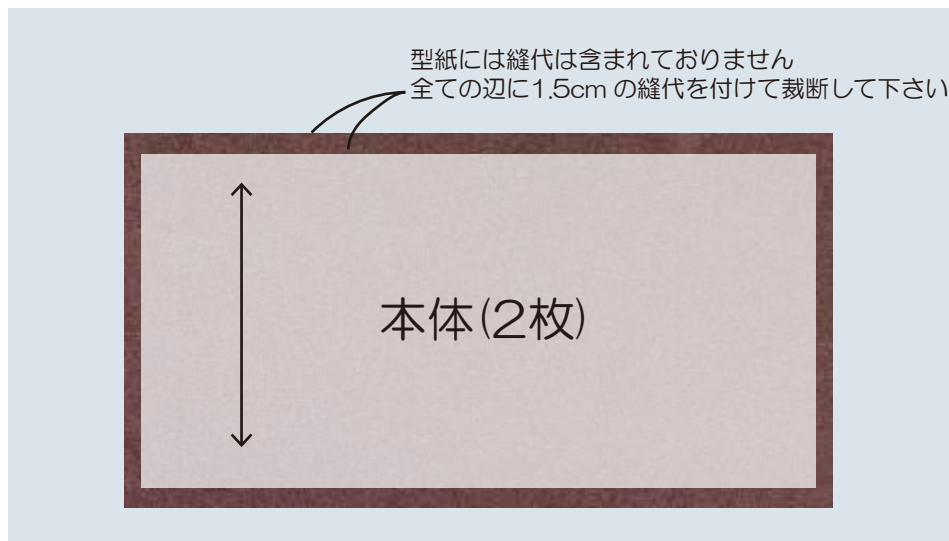




作品見本

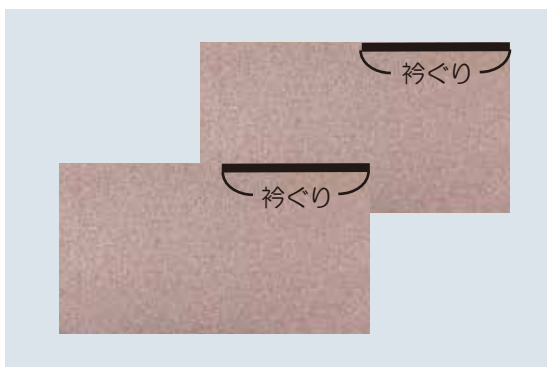


縫代の付け方 (参考)

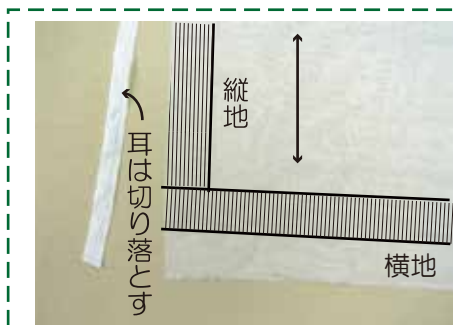


布を裁つ際は中表又は外表に二つ折りにし、型紙の矢印の方向を「縦地」に合わせ  
上図の縫代の付け方を参考に裁断して下さい

※縫代はロック又はジグザグミシン等で始末する

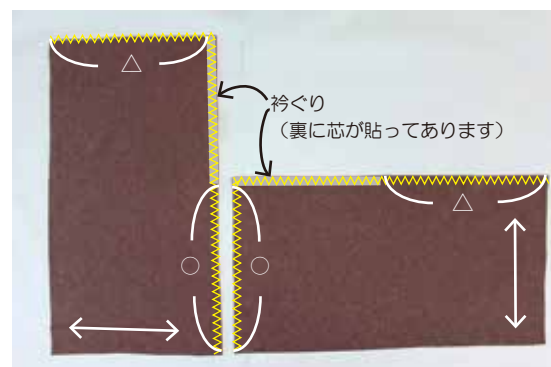


① 芯を貼る (ニットで作る場合)  
衿ぐりに横地のニット芯を貼る  
(伸びやすい生地の場合は全ての縫代部分に貼る)



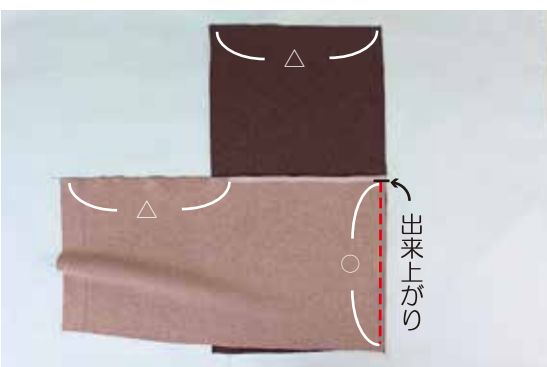
ニット芯の裁ち方

芯を縦地 (縫代巾+0.5cm)  
横地 (縫代巾) で裁断する  
肩は伸び止めのために縦地  
伸縮が必要な裾や袖口は横地を使う



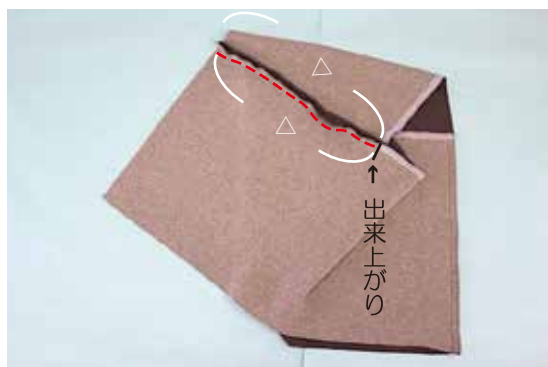
② 縫代の始末をする

先に縫い合わせる○△衿ぐり部分の縫代の始末をする



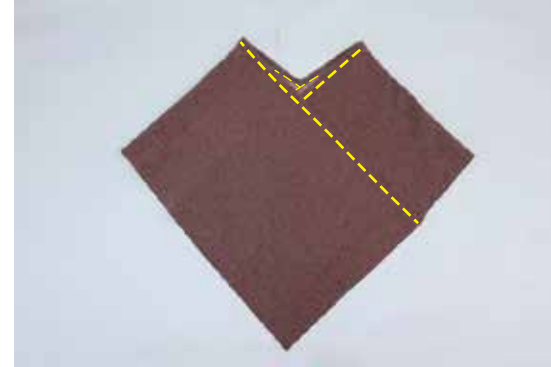
③ ○を縫う

○と○を中表に合わせ、衿ぐり側は出来上がりまで裾側は縫代まで縫う



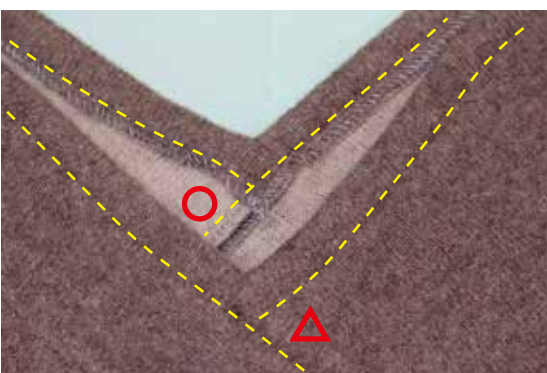
④ △を縫う

△と△を中表に合わせ、衿ぐり側は出来上がりまで裾側は縫代まで縫う



⑤ 衿ぐりを縫う

衿ぐりを出来上がりに折り、○部分△部分まで続けてステッチをする



衿ぐり拡大図



⑥ 裾を縫う

裾の縫代を始末し、出来上がりに折り、一周ステッチをする



裾拡大図